

ココロネクラブ防犯訓練を実施しました

不審者侵入時の対応手順の確認及び職員の危機管理意識の向上を目的として防犯訓練を実施しました。

当日は兵庫県警東灘警察署の生活安全課にご協力頂きました。

◆ 訓練の流れ

1.不審者役の警察官が事業所玄関に登場

⇒ 職員が異変に気づき対応、周囲に知らせて避難行動を開始。

2. 児童全員を安全なスペースに移動

⇒ 職員が安全確認を行いながら、声をかけて誘導。

3.避難先で職員がすぐさま通報・不審者対応と分担し行動

⇒ 警察へ通報したことをどう不審者に知らせるか、施錠をどうするか、さすまたの使用をどうするかなど職員も色々試案。

4. 訓練後の振り返り・意見交換

⇒ 東灘警察署生活支援課の方より訓練後の振り返りと総評を頂き、職員から意見交換や質問などを行いました。

訓練時の総評

1. 優先事項: まずは児童を不審者より安全な場所へ避難させることを考えること
2. 不審者との対峙: 本日は速やかに不審者の元で職員がかけつけたが、対峙の距離が近い。凶器を所持している可能性もあるので、一定の距離を取って対峙する方がよい。さすまたは狭い空間では使えないので、後方の広い場所で構えておく方がよい。
3. 役割分担の徹底: 侵入を防ぐ職員と児童を避難させる職員、通報を促す職員と連携はとれていた。
4. 侵入経路の遮断: たとえ職員が入口で対応しているとしても、不審者の侵入を防ぐために、施錠できる内側の入口はまずは閉める方がよい。
5. 警察通報状況: 通報から10分程度でサイレンを鳴らしてかけつけるので、不審者には警察に通報したことを分かるように大きな声で伝えるとよい。



今後も継続して防犯対策に努めてまいります。

訓練にご協力いただいた兵庫県警東灘警察署のご担当の皆様、ありがとうございました。